

令和5年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2023.12.22(金)

事業コード	23-G-05	学校名	高山市立山王小学校		住所	高山市片野町6丁目400
実施日	9月8日(金) 13:10~15:25			受講児童生徒数	75名(6年生)	
開講職種数	5職種	指導者数	7名	参観保護者数	0名	

学校アンケートの結果

- 体験授業全体を通して、満足していただける内容となっていましたか(4選択肢の中から1つを選択)
 - ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
- 今回の体験授業の感想、および貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください
 - ・身近に技能者(職人)と接する機会がない児童にとっては、技能者の方の技巧やそのやりがいを知る機会がほとんどありません。そのため、小学校段階では、興味関心を持ちにくく、技能者を目指すこと自体が少ないです。技能者育成に向けて、今回のような貴重な機会がさらに充実すると思います。

会場担当教員アンケートの結果(5会場の先生)

- この体験授業にて児童生徒にもものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか(4選択肢の中から1つを選択)
 - ①大変よく伝わった →

5

 - ②ある程度伝わった →

--
 - ③あまり伝わらなかった →

--
 - ④全く伝わらなかった →

--
- 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください
 - ・児童にとっては、技能者を自分の将来の夢にして技能者として生きていくということがイメージしにくいと感じます。今回のような貴重な機会をきっかけに、どんな仕事があるのか、生きるために働くとはどういうことかといった職業観を育てていきたいと思いました。(家具製作会場)
 - ・モノづくりを体験すると、誰もが「楽しい」「面白い」と感じるようです。でも、それと自分の職業として考えるかは、距離があるようです。モノづくりの種類や技能者への道筋が広く示されると、技能者という職業が身近に感じられるのかなと思いました。(畳製作会場)
 - ・こうした体験活動の機会を増やすことが必要だと思います。(貴金属装身具製作会場)
 - ・こうした体験や技術者との話し合いの場をなかなか設けることができないことが課題だと思います。一度ではなく、継続的に続けていくことが小学校、中学校共にカリキュラム上に位置づけられると良いと思います。(印章彫刻会場)
 - ・まだ将来の就きたい職業については、深く考えていない児童が大多数なので、様々な体験をしたり、お話を聞く機会をより多く設けることで、考えさせるきっかけにしていきたいと思っています。(フラワー装飾会場)

指導者アンケートの結果(5職種の各代表)

- 今回の体験授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか(4選択肢の中から1つを選択)
 - ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった

3

 - ②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった

2

 - ③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった

--
 - ④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった

--
- 今回の体験授業の感想および、今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください

・郡上東中学校におけるアンケートの回答と同じ(家具製作職種)

・車業界では車検を行う整備士の高齢化とその仕事を目指す若者も減っています。近い将来車検難民が出てくるとも言われています。建設業界(畳製作業界を含む)でも同様に、人の手によって細かな作業をするベテラン(熟練工)が減ってきています。マンパワーが不足することで、家屋の整備等が困難になる可能性があります。この事業を通じて、子どもたちにモノづくりの楽しさや自らの手で作り上げた時の喜び、達成感を味わうことで、興味関心を持ち、1人でも「職人」を目指す子どもが増えることを切に願っています。そのためには是非、事業の継続や拡充をお願いします。(畳製作職種)

・福東小学校におけるアンケートの回答と同じ(貴金属装身具製作職種)

・今後は朱肉を人数分準備したいと思っています。(本物の朱肉は高価なため、今までは数個しか準備できませんでした。)理由は、自分が造った物を「押す」、これがワクワクドキドキの醍醐味であるからです。(印章彫刻職種)

・刃物を使う作業なので、口頭ではっきり、怪我をしないように指導したい。(印章彫刻職種)

・ハンコ屋は派手な職業ではありません。儲かる仕事でもありません。しかし、ハンコを50年間造り続けても飽きない、彫れば彫るほど、迷宮入りの魅力がある「ハンコ文字」篆書体(テンショタイ)という字体を、子どもたちに是非伝えたいと思います。(印章彫刻職種)

・今回は元気な子どもたちが多く、大変楽しい体験授業ができました。特に、会場担当の先生には、一緒にアレンジメントづくりの指導を手伝ってもらったりして、すごく盛り上がりました。(フラワー装飾職種)

・学校で体験授業ができることが素晴らしいと思います。地域のイベントなどで体験教室を行うことがありますが、極めて短時間で、かつ同伴の保護者も時間つぶし程度にしか考えていないようなので、とても興味関心を引いたり、職業理解には結びついていないように思います。その点、この体験授業は、学校の教室ででき、そこには学校の先生もいて協力してもらえるので、子どもたちは真剣に職業講話を聞いたり、体験活動に挑戦したりと、しっかりキャリア教育として成り立っています。是非とも、事業の更なる拡張を願っています。(フラワー装飾職種)

会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

【児童生徒 アンケートの質問】 今回の体験授業全体を通して、どれぐらい満足されましたか

		家具製作	畳製作	貴金属装身具製作	印章彫刻	
指導者数		2	2	1	1	
受講児童生徒数		15	15	15	15	
回答	とても満足した	15	15	15	14	
	ある程度満足した	0	0	0	1	
	あまり満足できなかった	0	0	0	0	
	満足できなかった	0	0	0	0	
	合計	15	15	15	15	
		フラワー装飾			合計(左:人 右:%)	
指導者数		1			7	
受講児童生徒数		15			75	
回答	とても満足した	15			74	98.7
	ある程度満足した	0			1	1.3
	あまり満足できなかった	0			0	0.0
	満足できなかった	0			0	0.0
	合計	15			75	100

家具製作会場の様子



先生の感想

- ・普段目にする事のない職人さんの作業風景の動画を見せていただいたり、技術に関わる歴史についても教えていただいたり、児童の理解を深めるのに十分な内容の講話をしていただきました。穏やかな講師の語りと視覚的な資料で、木がスポンジのように曲がる様子に児童は驚き、職人の技術が長い時間をかけて熟成されてきたことを感じることができました。
- ・職人さんがこれまでに積み上げてきた技術や、職人として「使う人の身になって考えた工夫」によって家具製作を丁寧に行っている姿勢を知り、児童は尊敬の念を抱き、片付けなどを自主的に手伝う姿がありました。
- ・製作体験では、安全な作業となるように十分に配慮していただき、児童は安心して製作に向かうことができました。一人一人が職人の技術を体験する貴重な機会となり、出来上がった曲木を使った花台を児童は嬉しそうに持ち帰っていきました。
- ・身近に職人がいない児童にとっては、新鮮な講話や体験であったことは間違いありませんが、職人さんの職業観や生き方を聞いて自分に投影して考えることは、小学校6年生段階の児童にとっては難しいかもしれないと感じました。職人としての生き方を伝える、職種についての興味喚起の機会とする、など、明確な目的を準備段階から打ち合わせておくとともに児童にとって有意義になったかと思えます。

児童生徒の感想

- ・説明がとても分かりやすかったし、途中で実際にやってみたりして、楽しく話を聞けました。「木を曲げる方法や、その後の乾燥の方法などが1つではない」というところが驚きでした。
- ・印象に残っていることは、飛騨が椅子やテーブル、机の生産量が全国1位ということです。1日にたくさん椅子や机の家具を造っていて、すごいなと思いました。
- ・曲げ木をする時に帯鉄を使っていて、ミハエル・トネットさんが開発した方法を今でも使っているの、伝統的なものを大切にしている、いいなと思いました。
- ・体験活動で、どうやって木を曲げると木が折れないか、ノコギリははどうやったら綺麗に切れるか、塗装をする時はどれぐらい離せばいいのかなどを教えてもらったから、覚えることもできたし、上手に作品を造ることもできました。
- ・木を曲げる時、とても力があるので、これを仕事でいつもしている人はすごいと思ったし、木の端をノコギリで切ったときに、優しく「これはこうするといいよ」と教えてくださったところが印象に残りました。とても楽しかったです。
- ・本当は、切って、穴を開けて、削って、塗装するで終わりだったのに、最後にもう一度削って、ニス二度塗りするところまでやらせてもらえたので、ツルツルになってとても嬉しかった。飛騨産業に興味を湧いてきた。もう一度やってみたいです。

畳製作会場の様子



先生の感想

- ・マイスターの先生は、仕事そのものだけでなく、生き方や考え方、仕事への思いを話して下さい、子どもたちは興味をもって聞き入っていた。
- ・「不器用だからできない」ということは間違いで、できるようになるからという話に安心して、体験活動に取り組めた。
- ・ミニ畳の芯材に畳表とヘリを貼る体験をさせていただいたので、工法を理解納得し、「おお～」と感動の声が上がった。
- ・ミニ畳の製作では、畳表の色、ヘリの色や模様を各自で選ばせてもらい、自分が気に入る作品ができた。用具を一人に1つ、用意していただき、自分のペースで製作できた。
- ・製作した畳を子どもたちは、「どこにかざろうか。」「何を置こうか。」とウキウキして持ち帰った。
- ・人の生き方とつなげて、仕事への思いを話してくださり、自分の人生観をもつことを助ける講話だったと思います。実際の製作風景を見たり、体験することで、モノづくりのすばらしさと楽しさを感じることができました。身近にある畳に対し、意識が変わったようです。(畳の部屋で、座って勉強したいという声もありました。)

児童生徒の感想

- ・重たいもので30kgもある畳をいくつも造るのは大変だけど、お客さんの言葉でがんばれるという話が、印象に残りました。
- ・僕は畳の部屋で勉強すると集中力がアップし、学力が上がるのが、とてもびっくりしました。
- ・畳の製作体験をして、自分の畳のさわり心地も良かったし、畳に大きな針を上から下、下から上へ刺す体験も、少し難しかったけど、楽しくできて良かったです。
- ・ミニ畳を造る時に、ひとつひとつとても丁寧に、分かりやすく説明してくれたので、上手に造ることができました。
- ・ミニ畳のヘリを何種類も用意してくれて、選択肢が増えたとし、作り方も分かりやすく説明してくださったので、やりやすかったです。

貴金属装身具製作会場の様子



先生の感想

- ・マイスターのお話では、細かな作業における苦労や実物を提示して頂くことで、児童は興味をもって聞いていた。
- ・体験活動では、個別に指導して頂き、児童は集中して製作に取り組んでいた。
- ・七宝焼きが完成した後、家族にプレゼントしたいと思う児童もいて、ここでの体験が思いやりの心の育成にもつながることを期待したい。
- ・製作に必要なDVDも事前に編集して頂き、非常に分かりやすい説明をして頂きました。また、高山市では経験できない体験活動に取り組めたことは、児童にとって貴重な体験になったと思います。今後もそうした視点で企画して頂けるとありがたいです。

児童生徒の感想

- ・竹中さんの造ったネックレスなどがとても綺麗で、買いたいと思った。説明も分かりやすくて良かったです。
- ・ダイヤを0.3mmの間隔ではめ込むと聞いて驚いたし、竹中先生が造った作品を見て、すごく欲しくなった。
- ・七宝焼きづくりは、思い通りのいろではなかったけど、今日の体験授業を受けて、将来就きたい職業として「貴金属装身具製作」の仕事と思えてきた。
- ・七宝焼きの体験で印象に残ったのは、色を塗るのが難しかったことと、電気炉で焼いたらすごく色が変わったこと。

印章彫刻会場の様子



先生の感想

- ・講師の先生の講話内容が端的で、プリントなどを使い分かりやすかったため、集中が切れることなく製作作業にうつることができた。
- ・体験活動では、講師の先生の実演がなくても、彫り方のプリントを見て作業を進めることができた。また、講師の先生が児童一人ひとりの作業を見て、「もう少し深く掘らないとハンコにならないよ」や「そこは、思い切って彫ってみよう」など、的確なアドバイスや頑張りを認める声掛けをいただき、子どもたちも興味をもって作業を続けることができた。
- ・質問時間は、予想以上に質問が多く、子どもたちの興味の高まりを感じた。子どもたちにとって、体験を中心に行った流れであったため、「働くこと」について、より実感できたと感じる。体験後に子どもが「働いてお金を稼ぐことって大変なんやなあ」と話していたことはとても興味深かった。
- ・講師の先生の人柄と印章彫刻に対する熱い思いが、先生の語りや雰囲気から伝わってきました。子どもたちも作業に集中し、質問も時間いっぱいまで続きました。また、子ども一人ひとりが彫る文字を事前に準備してきてくださっただけでなく、蠟石に書いてきてくださったことで、時間内に作業を終えることができました。ほんとうにありがとうございました。子どもたちが作業に入る際に、どうやって削ればよいのか分からない状況があったので、作業前に実演が少しでもあると良かったかもしれません。

児童生徒の感想

- ・時代に合わせて、機械で彫ったりしていることや、仕事は自分の生き甲斐になってることが印象に残った。
- ・細かいところまで彫るのが難しかったけど、できた時のうれしさが印象に残った。今日の体験授業を受けて、将来就きたい職業として「印章彫刻」の仕事もいいと思えてきた。
- ・石を彫ると聞いてびっくりしたけど、以外と柔らかくて驚いた。ハンコを彫るのは楽しかったです。
- ・ハンコの文字は、もともと象形文字だということや、象形文字独特の味が出るように彫ったことが心に残った。
- ・初め、彫ることが難しかったけど、職人の方が一から丁寧に教えてくださったので、とても楽しく造ることができました。
- ・朱肉の道具が印象に残りました。また、ハンコの押し方も丁寧に教えてもらって、良かったです。

フラワー装飾会場の様子



先生の感想

- ・講師の先生方のお話の中に、「見本を見せたら、その通りに作るかなと思ったけど、一人一人がこんな色を使いたいなどの思いがあることが素敵です。」と話して頂いた。自分の思いを持つことやそれを表現することは、これからの教育活動でも大切になると感じました。
- ・生けた花を見たことはあるけど、生けている様子をゼロから間近で見ることができ、実際に説明をして頂きながら、完成に近づいていく様子を目をキラキラさせながら見ていた児童が多かった。
- ・体験活動では、時間が経つのがあっという間に感じるという児童が多く、積極的に取り組む姿が見られた。
- ・「敬老の日にはあちゃんにプレゼントしよ！」「家のどこに飾るといいかな。」と作ったリースを大事に袋の中に入れて、持ち帰っていた。
- この日の貴重な経験が、子どもたちの心に刻まれることを期待したい。
- ・本当に子どもたちに優しく教えていただきありがとうございました。貴重な時間を本当にありがとうございました。普段のお仕事の内容がわかる写真なども見せていただけると、子どもたちの更なる理解の助けになったと思います。

児童生徒の感想

- ・花屋さんには、お花を売る仕事が多いのかなと思っていましたが、その他にも様々な仕事があるのだと学びました。また、資格はどの職業でも必要と聞いて、これから勉強がんばりたいと思いました。
- ・先生が実演で、花の種類や色合わせを工夫して、ハロウィン風に仕上がっていくのが、素敵だと思いました。
- ・実演で、葉っぱを割いて三つ編みにされるなど、葉っぱでもそんなことができるんだと驚いた。
- ・リースづくりの花も可愛い花がたくさんあり、自分的にいい作品が作れて嬉しかったです。
- ・手先が器用な方でないけど、ひとつのものを完成させることができ、嬉しかったです。どこに飾ろうかなとワクワクした気持ちにもなりました。